

口腔インプラント上部構造における症例報告

(症例 歯科技工術式記録)

症例番号			
上部構造完成日 (納品日)	年	月	日
<p>製作過程の詳細〔写真別紙添付する〕</p> <p>インプラント用個人トレー (オープントレー) を製作し、医院から来た印象に石膏を流し、作業模型を製作。印象用コーピングの位置がずれないようにフィクスチャーレプリカをセット、ガムシリコンを流し、石膏を流す。</p> <p>適正な位置に設定できるようにアバットメントを選択。最終形態を考慮して、既製のアバットメントをミリングしカスタムアバットメントを製作。</p> <p>アバットメントに準じて、最終外形をサブジンジバルカントゥアー等注意しワックスアップ。サポートエリアを確保しながらカットバックし、キャスト後、適合のためメタル調整を行う。マイクロスコープ下で、適合は十分に注意を払って製作。</p> <p>フレーム上にホワイトワックスを盛り口腔内試適。アバットメントの口腔内位置設定用にレジンジグも製作し、口腔内にて活用。</p> <p>特に修正点もなくポーセレンを築盛して完成。</p>			
<p>製作上の留意点</p> <p>歯肉の圧排については対称歯と同様な排列およびカントゥアーとなるよう留意する。本来ならばプロビジョナルにおいて歯冠形態の付与が最適である。また歯肉の退縮等を考慮に入れ、なおかつセメント除去が可能な範囲で縁下に設定。カスタムアバットメントにおいては排列及び回転防止を考慮したミリングにて製作し、上部構造とのパッシブフィットを追及した。</p>			
<p>使用材料名</p> <p>カルシテック フィックスアバットメント 直径 5.5 ミリ カフ 4.0 ミリ</p>			

* 製作過程における症例写真を別添資料として添付すること

別添資料

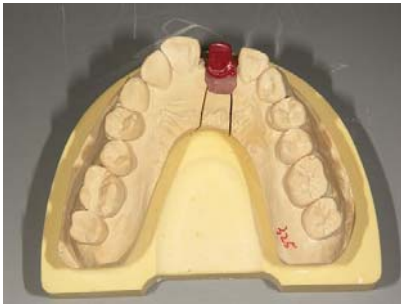
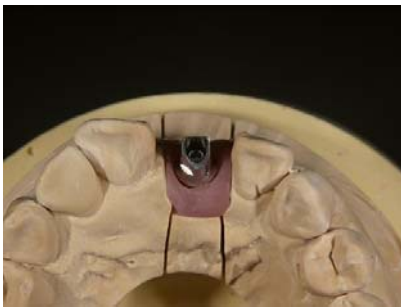
インプラント補綴製作症例報告書（製作工程写真）

症例

1.作業模型写真(製作前)



2.製作工程（写真4枚添付・適合状態については等倍写真を添付）



3.上部構造体完成写真（唇側および、舌側または咬合面全体写真）



* 各症例毎に製作時の写真説明を加え、製作に配慮した点を記載する。